

こんちわ新聞

第 3261 号

2015 年
11 月 11 日

慶應労組
四谷支部

休暇が希望通り 取れる労働環境を！

「この時期に季節休暇がまだ4日残っている。」「季節休暇が残っているの
で有給休暇なんていつになったら使える
のかわからない」「希望していかない
のにスケジュールに組み込まれて消化
されていく」「取りたいと思った時に
は休暇がもらえない」などの休暇に対
する不満の声が多く寄せられています。
有給休暇は労働者が自由に利用し、
身体の疲労回復や精神的なリフレッシュ
を図るための制度です。慢性的な時

間外労働の解消と合わせ、早急に解決
しなければならぬ問題です。

義塾からの発表によると、平成26年
度の信濃町地区の休暇取得率は、看護
部以外の有給休暇が50.06%、季節休暇は
95.91%。看護部は、有給休暇が48.28%、
季節休暇は99.16%となっています。

この数字だけを見ると、結構取れて
いると感じる人も多いのではないでし
ょうか。しかし、問題は職場によって
取得日数のアンバランスが非常にある
ことです。ある大病院では、年間10
日未満の取得の職場の資料を提出して
もらい、取得日数の改善に向け原因の
究明、人員配置の見直し、欠員補充な

どの対策を行い効果をあげています。
大事なことは、休暇が必要な時にとれ
る労働環境を作ることではないでし
ょうか。

慶應でも、取得日数の少ない職場の
資料提示を求めています。当局は提
出を拒否しています。

11月18日は、病院長も出席して信
濃町地区の問題について団体交渉が行
われます。多くの参加で職場の実態を
訴えて、休暇取得日数の改善を実現し
ましょう。

2015 秋闘本部団体交渉

日程のお知らせ

第2回 11月11日(水) 教員問題

第3回 11月18日(水) 職員・

病院問題

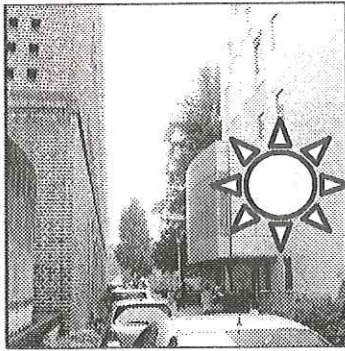
第4回 11月30日(月) 全体項目

【会場】三田・塾監局第3会議室

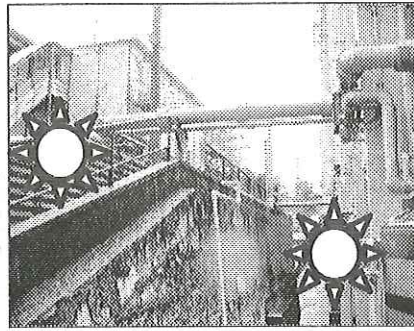
【開始】19時

仮設 F 棟への通路を明るく安全にすること

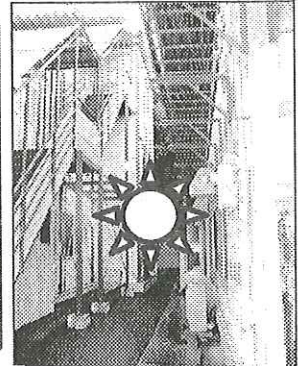
更衣室として利用している仮設 F 棟は、「職場から遠い上に通路が暗くて危険」、と職員から声が寄せられています。その声を受けて組合で現場の状況を確認しました。下り坂や段差があり足元が悪く、照明も少ない。また、階段下の洗濯用白衣入れが置いてある場所も暗がり、誰かが奥に潜んでいたらと恐怖を感じます。孝養舎横から鳥居の前を通って行く道も薄暗くて、気味が悪く感じました。この状況を踏まえ、秋の要求の中に「仮設 F 棟までの通路を明るく安全にすること」を付け加え、照明を増やすなど、早急に改善することを求め交渉します。今後、新病院棟の工事も進みますが、通路の安全は最低限確保してほしいものです。また、今後更衣室はできるだけ職場から近く安全な場所に設置することを希望します。



レング館と孝養舎の間



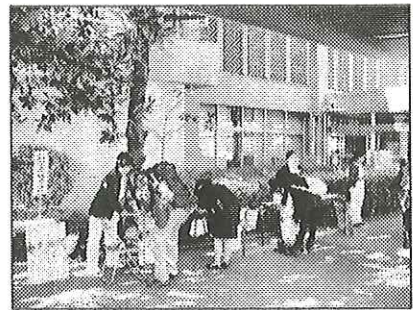
東校舎横・裏 2ヶ所の自転車置場周辺



仮設 F 棟階段下奥など

玄関前署名に賛同の声

11月6日正面玄関前で、「安全・安心の医療介護の実現と夜勤改善、医師・看護師・介護職員の大幅増員を求める国会請願署名」を行いました。さわやかな秋晴れのなか、多くの患者さんが足を止めて快く署名していただき、1251筆もの署名が集まりました。「入院中看護師さんにお世話になったがとても忙しそうだった。身体を壊さないように頑張る。」、「これから高齢化社会になるのに医療や介護が心配。私たちのためにも頑張る」と激励の声をいただきました。目標の全国 100 万筆署名に向けて職員の皆様のご協力をお願いします。



ユニオン café

11月19日(木)11時~15時

カレーを食べて元気に頑張りましょう!

様々な職場・職種の人と出会えるユニオンカフェに気軽に足を運んでください。 組合事務所にて 会費 200 円

